

ジュニア賞

散歩ゲーム

倉田 大輝 (高校2年生:東京都)

私はVRのゲームを体験したことがある。凄まじい迫力とまるでそこにいるかのような錯覚でゲームの中に引き込まれた。普段はできない経験に満足したが、体験しながら思っていたことがあった。それは、VRだからといってわざわざ現実世界からかけ離れたゲームである必要があるのか、ということだ。もっと現実味のある世界の街を歩くゲームがあればいいのに。

近年スマホの普及により運動不足と引きこもりが問題になっている。そこで私が考えたのは、地球上に実際にある場所を散歩することができるゲームだ。具体的に言うとグーグルマップのストリートビューにVRを足したようなものだ。このゲームと連動するランニングマシンを付けることで家にも世界を散歩することができる。ゲームの中なのだから道に迷うことも心配することはない。行ったことのない場所を好きなだけ見て周ることができる。このゲームをプレイしてみても知った店や施設に実際に行ってみたくなるかもしれない。そうなれば人は外へ出かけるようになり、店も賑わうようになって経済の活性化にも繋がるだろう。

このゲームがあれば世界を変えることができる。